



## それぞれの目標について

新学期が始まって約2ヶ月が過ぎようとしています。子どもたちは新しいクラスの友だち、新しい担任の先生にも慣れてきたところでしょうか。楽しく学校生活を送っている様子が見受けられます。

さて子どもたちは、4月のうちに学級目標を決めたり、一人一人の目標を決めたりしています。お子さんがどんなことを目標に掲げているかご存じでしょうか。

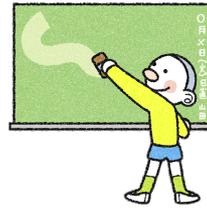
放課後、それぞれの教室をまわって見せてもらいました。学級目標は、「こんなクラスにしたい」という、それぞれの学級の思いがいっぱいあふれていました。

以下に各教室で見た一人一人の目標をまとめてみました。

- 【学習面】「字を丁寧にきれいに書く」  
 「テストや国語・算数大会をがんばる」  
 「チャレンジノートをがんばる」  
 「苦手な教科にも一生懸命取り組む」  
 「予習・復習をする」



- 【生活面】「自分からあいさつをする」  
 「話をよくきく」  
 「下駄箱のくつを揃える」  
 「友だちと仲良くする」  
 「係、委員会の仕事を忘れずに行う」  
 「早寝早起きをする」  
 「お手伝いをする」  
 「大きな声で返事をする」  
 「悪口を言わない」  
 「いい言葉で話す」  
 「誰かがいじめられていたら助ける」  
 「外で元気に遊ぶ」  
 「掃除をしっかりと学校をきれいにする」  
 「お手本になる」



ここでは紹介しきれませんが、たくさんの目標が掲げられていました。素晴らしいと思いました。始業式の時に話した、1学期、特に意識してほしい「自立」。これらの目標は、子どもたち一人一人が自分で考えて立てた目標です。自立の第一歩です。目標は「決めて終わり」ではありません。目標に向けて努力することが大事です。是非、時々クラスの目標や自分の目標を確かめて、今の自分がその目標に向かっているか、確認するといいと思います。自分が立てた目標に向かって具体的に行動できているな、と思う人はその調子で、もし、立てた目標を意識して生活できていなかったなと思う人は、今日からまた気持ちを新たに、目標に向けて具体的に行動をおこしてほしいです。

- 下駄箱の上履きや靴が揃っていること。
- 今年度、ことばを大切に過ごしてほしいと思っているのですが、早速「言われて嬉しい言葉は何か」とか逆に「言われたくない言葉は何か」と考えてくれている人がたくさんいること。

嬉しかったことです。

